

第 11 回 直方市中心市街地活性化協議会 議事録

(開催要領)

開催日時：平成 25 年 7 月 3 日(水) 13 時 30 分～14 時 10 分

場 所：直方商工会議所 4 階 大ホール

出席委員：委員総数 29 名 出席委員 16 名

オブザーバー 9 名

定刻、前記のとおり出席があったので、事務局より開会を宣し、内藤会長が挨拶した後、議長となって議事に移る。

(1)平成 24 年度 事業報告・収支決算について

事務局より、平成 24 年度 事業報告が下記の通り行われた。

【平成 24 年度 事業報告】

1. 直方市中心市街地活性化協議会の開催
2. 中心市街地活性化基本計画の事業評価
3. チャレンジショップ事業への支援
4. 中心市街地活性化事業への支援
5. 中心市街地商業活性化アドバイザー派遣制度の活用

引き続き、事務局より、平成 24 年度直方市中心市街地活性化協議会収支決算について報告された後、伊藤監事より監査報告がなされた。その後、議長は、本件について可否を問うたところ、一同異議なくこれを承認した。

(2)平成 25 年度 事業計画(案)・収支予算(案)について

事務局より、平成 25 年度 事業計画(案)について説明が下記の通り行われた。

【平成 25 年度 事業計画(案)】

1. 直方市中心市街地活性化協議会の開催
2. 中心市街地商業活性化基本計画の事業評価
3. 民間事業への支援
4. 中心市街地活性化事業への支援
5. 中心市街地商業活性化アドバイザーの活用

引き続き、事務局より、平成 25 年度収支予算(案)について提案がなされた。その後、議長は、本件について可否を問うたところ、一同異議なく承認された。

(3) 中心市街地活性化事業の進捗状況及び効果の検証について

直方駅周辺整備事業及び中心市街地活性化事業の効果の検証について、直方市より以下の通り説明がなされた。

直方駅周辺整備事業の進捗状況については、須崎町土地区画整理事業は順調に進んでおり平成 26 年の年明けには事業が完了する。また、現在、工事を行っている駅前広場の工事については、交通量が多いために仮設道路を切替えながら工事を進めているので時間がかかっているが、平成

25年12月中には工事完了し平成26年1月中旬には利用可能になる。JR直方駅西口側の整備事業については、平成26年度中に完了する予定であるとの報告がなされた。

引き続き、中心市街地活性化事業の効果の検証について、目標①の「中心部の都市機能を強化し、利便性を高めることによる賑わいの向上」（指標：歩行者・自転車通行量）については、平成24年度実績値は5,765人／日であり、過去の実績に基づくトレンド（変動の動向）値からは685人／日の増加であるが、前年実績値7,074人／日から減少している。これは、前年まで計測日に実施されていた「ゆた〜っとのおがた節句まつり」の開催時期が前週に変更されたことが原因と考えられ、今後の対応策としてイベント開催などにも力を入れる必要があるとの報告がある。

また、目標②の「歴史と文化を活かした新たな魅力の発掘による交流人口の増加」（指標：街なか文化施設利用者数）については、平成24年度実績値は37,953人／日であり、前年実績38,911人／日から減少している。直方谷尾美術館・直方歳時館の入館者数は増加しているが、アトスペース谷尾の喫茶事業者の変更及び石炭記念館の来場者の計測基準の変更による減少が原因と考えられる。平成25年度内には、レトロ地区における伝統的建造物の登録文化財への登録が行われる見込みであり、波及効果として文化施設利用者の増加が見込めるものと考えられるとの報告がなされた。

議長が本件についての意見質問を募ったところ、中心市街地の駐車場問題についてはどう考えているのかとの質疑があり、事務局より、中心市街地内に有料駐車場が確保されており、現状、駐車場が不足しているという認識はないとの説明がなされた。

以上により、議事が終了したので14時10分閉会した。